

評価担当者	課名	氏名	内線
	同和人権対策課	小坂幸雄	1610

コード	V-16-36	施策名	人権意識の高揚
施策の方針	一人ひとりの人権が尊重されるまちをつくる		
まちづくりの方針	磨き輝き続ける市民がつながり、臼杵っこが育つまち(学び)		
施策の目的	人権には8つの課題があり、当事者との出会いや、当事者の思いや願いを大切にしたい人権教育が重要です。みんなが共に思いやり支え合う社会の実現を目指しお互いが対等な立場で個々人が自分らしい仕事や生き方を選択でき誰にとっても生きやすい社会を推進します。		
施策の内容	人権・同和問題や男女共同参画社会に関する教育啓発の充実や環境の整備を強化し、人権週間の講演会の市民参加数や男女共同参画社会推進のための審議会等の女性登用率の向上について、関係機関に働きかけ環境整備に努めます。		

<指標>

新規指標	指標名	説明・算式・引用	実績の推移					H31目標 上段：当初 下段：現在	
			単位	H26	H27	H28	H29		H30
	地方自治法(第202条の3)に基づく審議会等の女性登用率	地方公共団体における男女共同参画社会の形成又は女性に関する施策の推進状況調査(4月1日現在)	目標	%	36.0	36.0	37.0	39.0	40.0
			実績	%	31.60	33.4	34	33.1	
			達成率	%	-	92.8%	95.0%	89.5%	
	地方自治法(第202条の3及び第180条の5)に基づく審議会等の女性登用率	地方公共団体における男女共同参画社会の形成又は女性に関する施策の推進状況調査(4月1日現在)	目標	%	36	36	37	39	40.0
			実績	%	30.1	32.0	32	21.7	
			達成率	%	-	88.9%	90.0%	58.6%	
	人権学習会を実施した学校の割合	PTAと連携して開催された学習会を実施した学校の割合	目標	%	100	100	100	100	100.0
			実績	%	68	68	100	100	
			達成率	%	-	68.0%	100.0%	100.0%	
	公民館などで実施する人権・同和教育などの開催回数	人権8課題を取り上げた学習会の開催回数(年間)	目標	回	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0
			実績	回	29.0	29.0	30.0	30.0	
			達成率	%	-	82.9%	85.7%	85.7%	
	各学校で人権問題を扱った年間授業回数	各小中学校で人権問題を扱った授業回数(年間)	目標	回	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0
			実績	回	1.0	1.0	2.0	2.0	
			達成率	%	-	33.3%	66.7%	66.7%	
			目標						
			実績						
			達成率	%					
			目標						
			実績						
			達成率	%					

指標の分析

女性の登用率については徐々に向上は認められますが、目標値には達していませんので、女性はもとより男性の意識改革の取り組みについても検討する必要があります。人権週間の講演会参加者数については、講師の選定や演目などを検討し多くの市民の皆さんに呼びかけ参加人員の増加が見られます。男女共同参画の理解を広げるために、男女共同参画セミナーを企業団体や市民向けの内容で企画して参加人数の増加を図ります。

<市民意識調査結果>

	領域名	必要度	満足度	
市民意識調査結果(H29調査)	検討領域	1.95	1.51	
市民意識調査結果分析	市民意見には「同和問題は時代に合わない」等の意見もある事から、人権問題についての正しい理解が、まだまだ市民へ十分浸透していないと考えられます。			

<次年度以降の課題>

平成30年度以降の課題	人権啓発について関係機関と連携を密にして計画的に実施する必要があります。女性委員登用率向上のため各委員会条例規則の委員任命条項等の改正の働きかけを継続していくことが課題です。
-------------	---

<施策を構成する主な事務事業一覧表>

事務事業名	事業内容	担当課 ※実施した課を記入	課の重点 ※運営計画記載	事業費（単位：千円）			課長評価	公共5カ年	他の関連施策コード	
				H28年度実績	H29年度実績	H30年度見込み				
1	人権問題啓発資料作成事業	啓発看板・啓発チラシ・パンフレット等資料作成	同和人権対策課	○	1,333	1,333	1,333	重点継続	○	
2	男女共同参画推進事業	男女共同参画講演会・パンフレット作成、啓発事業ほか	同和人権対策課	○	5,125	5,125	5,125	重点継続		
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										
合計					6,458	6,458	6,458			

<施策の今後の展開 ～担当課長評価>

進捗状況	市民意識調査の結果では「検討領域」となっています。平成26年度に実施した「人権・同和問題に関する市民意識調査」の結果によると、20歳代で、同和問題の認知度の低下が見られました。体験参加型研修など若年層が人権・同和問題に関心を持つような取り組みを強化することが重要です。男女共同参画の推進については、男女ともに意識改革が必要と考えられるため、市民意識の深まりが図れるよう、基本計画に基づき啓発活動に努めます。	課長評価	最重点施策であり、来年度強化する
------	---	------	------------------

<施策の今後の展開 ～内部評価（内部検討会）>

進捗状況		内部評価	
-			-

<臼杵市行財政活性化推進委員会による外部評価：最終>

評価のコメント	外部評価
	-

<臼杵市行財政活性化推進委員会を受けての市の取組>

--